

当院にて、COVID-19 感染症治療のために、ニルマトレルビル/リトナビル（パキロビッド®）を使用した際の、処方内容に関する後ろ向き研究のご協力のお願い

研究責任者 所属 社会医療法人祐愛会織田病院 職名 薬剤師

氏名 奥野 将

実務責任者 所属 社会医療法人祐愛会織田病院 職名 薬剤師

氏名 奥野 将

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院された患者さんのニルマトレルビル/リトナビル（パキロビッド®）を使用した際の、処方内容の情報をういた下記の医学系研究を、倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

西暦2022年7月1日より2023年2月28日までの間に、当院にてCOVID-19感染症の治療のため、ニルマトレルビル/リトナビル（パキロビッド®）の投与を受けた方

2 研究課題名

承認番号 20250905

研究課題名 薬剤師主導によるニルマトレルビル/リトナビル（パキロビッド®）の相互作用チェック体制構築と処方促進への影響に関する後方視点的検討

3 研究実施機関

社会医療法人 祐愛会織田病院

4 本研究の目的、方法

目的

本研究では、当院において薬剤師が中心となって構築したニルマトレルビル/リトナビル（パキロビッド®）の投与設計プロトコルが、臨床現場における投与可能症例数の増加および有害事象の回避にどの程度寄与したかを、後ろ向きに検討します。

方法

2022年7月から2023年2月にかけて、当院においてニルマトレルビルリトナビル（パキロビッド®）の投与を検討されたすべての患者を対象に、同薬以外の処方内容を後方視的に解析し、相互作用による有害事象の回避を目的とした処方変更の内容を分析します。

あわせて、薬剤師が中心となって構築したニルマトレルビルリトナビル（パキロビッド®）の投与設計プロトコルが、臨床現場において投与判断にどの程度寄与したかを評価します。

5 協力をお願いする内容

- ・年齢
- ・持参薬、処方薬の情報
- ・薬剤変更の内容と理由
- ・投与可否の判定
- ・副作用発現の有無等の診療情報

6 本研究の実施期間

西暦 2025年9月5日～2026年2月28日

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、使用薬剤、血液検査データのみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの処方内容、その他情報については、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 患者さんの個人情報は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、情報の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

対応者：薬剤科 奥野 将

TEL：0954-63-3275（代表番号） 平日 8:30～17:00

Eメール：pharm@yuai-hc.jp

以上